平成24年行政事業レビューシート(厚生労働省)														
_	業名	フリーター等正規雇用化支援事業				担当部	局庁	職業安定局	職業安定局 派遣・有期労働対策部			作成責任者		
	開始 • • 定)年度	平成17年度					担当	課室		企画課 若年者雇用対策室			若年者雇用対策室長 久知良俊二	
会計	计区分	一般会計	一般会計·労働保険特別会計雇用勘定				施策	名	■ I13 高齢者・障害者・若年者等労働者の特性に応 就労支援や失業の防止を図る				特性に応じ、	
(具	<b>処法令</b> 体的な も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号					関係す画、通							
(目指簡潔に	の目的 指す姿を こ。3行程 以内)	不安定な就労	'を繰り返すフ	IJ <b>—</b> ダ-	-等の正規権/	用化を	を図ることに	より、ノ	雇用の安定を促進す	· 6 .				
(5行	<b>集概要</b> 厅程度以 训添可)	不安定な就労を繰り返す概ね40歳未満のフリーター等に対して、ハローワークにおいて支援対象一人ひとりの課題に応じて、就職活動に関する個別相談・指導助言・求人の確保、グループワーク方式による就職活動方法等の習得、模擬面接、職業相談・職業紹介、職場定着からなる支援メニューを組み合わせ、担当者性により正規雇用化に向けた一貫した支援を実施する。												
実施	<b>拖方法</b>	■直接実施	■委	託·請	負 🗆	補助		負担	口交付	口貸付	口貸付 口その他			
					21年度		22年度		23年度	24年	度	25年度要求		
		⊅	初予算		1,258		1,240		1,728					
予1	<b>車額・</b>	0 48	正予算											
執	<b>行額</b> ∶百万円)	状 繰越し等 沢 湯												
(平位	.日万円)	āT			1,258		1,240		1,728					
		執行額			1,143		1,106		1,483			_		
		執行率(%)			90.9		89.2		85.8				D##/#	
	目標及び	成果指標 ハローワークにおけるフリーター等の正規雇用 化数24万人以上						単位	- 1.02	22年度	23年		目標値 (24年度)	
	<b>果実績</b> ハカム)					雇用	成果実績	人	256,068	244,316	250,3	62		
							達成度	%	112.8	106.2	104.	3		
	him wat	活動指標						単位	21年度	22年度	23年	度	24年度活動見込	
活動	<b>岩標及び</b> 助実績 トプット)	支援対象新規登録者数 114万人以上				:	活動実績(当初見込	人	1,212,109	1,327,363	1,275,	963	_	
							み)	_	1,140,000	1,140,0	000	( – )		
単位当たり コスト		5,923(円/人)						1,483百万円(平成23年度における執行額)/250,362人(ハローワークにおけるフリーター等の正規雇用化数)						
277	書	費 目 24年度当初予算 25年度要求				ŧ	主な増減理由							
平成24・25年度予算内訳							_							
		計												

		事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明		
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	我が国の社会・経済を担うべき若年者を正規雇用化させることは極めて重要である。		
状・況予	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	民間のノウハウを活用すべき部分については、民間に委託して実施 している。		
算の	0	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	一般競争入札による経費の縮減等によるものと考えられる。		
資金	0	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	民間委託についてはすべて一般競争入札により調達している。		
の一点流	0	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	民間委託についてはすべて一般競争入札により調達している。		
使れ、	_	受益者との負担関係は妥当であるか。			
費	_	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			
目・	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	若年者を正規雇用化させるために必要な職業相談から職場定着指 導までの一貫した支援を行っている。		
活	0	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	担当者制によるきめ細やかな支援等を行うことで、約25万人の正規 雇用を実現している。		
動	0	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	若年者の雇用失業情勢が厳しい中で、23年度においても前年と同様 の目標を立て、達成した。		
実績	0	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	若年者の雇用失業情勢が厳しい中で、23年度においても前年と同様 の目標を立て、達成した。		
成		類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。			
果実	_	※類似事業名とその所管部局・府省名			
績	_	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			
検結果	本事業	は、23年度限りの事業とする。			
		マ仲弘祖 長夜ルマ ノップラ			
	· i	予算監視・効率化チームの所見			
		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概	算要求における反映状況等)		
		_			
	<u> </u>	補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象	となっている場合はその結果も記載)		
		視結果に基づく勧告(主な指摘): 平成21年度	++ \\ -1 + 7 - 1		

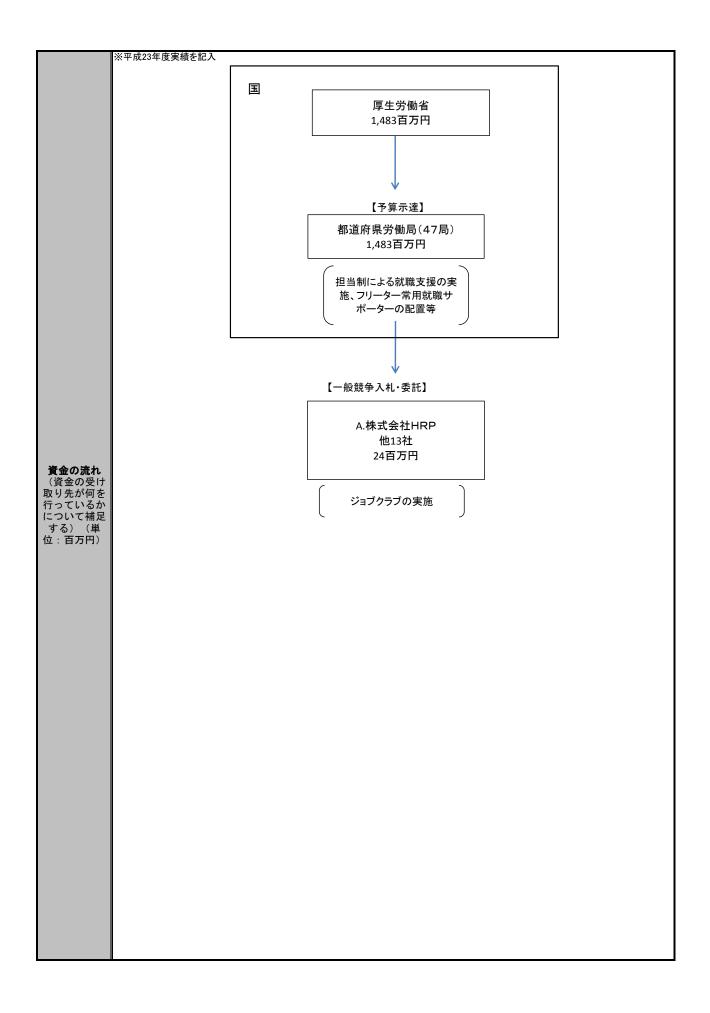
〇丁以底計画・監視和来に基づく動音(王な指摘): 中成11年度 (1)実績が低調となっているものは、事業の必要性を再検討し、廃止を含めた事業の在り方を検討すること。 (2)事業内容が類似のものは、事業を再整理すること。 【対応】「ヤングワークプラザにおける就職支援」及び「中小企業人事担当者と年長フリーターとの「ジョブミーティング」」は廃止するとともに、「ジョブクラブ(就職クラブ)方式による就職の促進」と「フリーター常用就職支援事業の推進」は「フリーター等正規雇用化支援事業」として統合し、利用者 の利便性の向上に努めた。

〇事業仕分け第1弾: 平成21年度 事業番号2-17(2)フリーター等正規雇用化支援事業

【評価結果】見直し(廃止 0名 自治体/民間 0名 見直しは行わない 0名/見直しを行う 10名: うちア 特別会計に移管し、事業主負担で実施 8名/ イその他 3名)

イでい他。3名) [とりまとめコメント](1)から(3)の全般的な話として、一般会計で実施か、特別会計で実施かの話があるが、特別会計で実施していただくことを結論とする。特に、委員からも指摘があったが、事業主の拠出金を財源に実施される雇用安定事業は、強制的に徴収される税による事業のようなものであり、現在雇用されている労働者だけでなく、国全体の雇用システムの維持に使われても当然である。 特徴的な事項として、(3)は廃止という意見が4名いた。制度があるから継続するのではなく、効果を見極めて新たな制度を検討してもらいたい。その中のひとつとして、新政権の方針である給付金付職業訓練など、次につながる制度を考えてもらいたい。

関連する過去のレビューシートの事業番号							
平成22年行政事業レビュー	930	平成23年行政事業レビュー	802				



		A.		E.				
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	委託費	ジョブクラブ事業	24			(1173117		
	計		24	計		0		
		В.		F.				
	費 目		金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	Д 1	K &	(百万円)	Д 1	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	(百万円)		
<b>費目•使途</b>								
<b>費目・使途</b> (「資金の流れ」 においてブロッ								
クごとに最大の金額が支出されている者につい								
ている者について記載する。費								
て記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)								
ように記載)						_		
	計	Ŷ	0	計		0		
		C.	金 額	<b>弗</b> ロ	G. 使途 金 (			
	費目	使 途	(百万円)	費目	快 返	(百万円)		
	=1		_	=1				
	計		0	計		0		
		D.	全 頞		H.	全 類		
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	計		0	計		0		

## 支出先上位10者リスト

A.	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社HRP	茨城局、千葉局、東京局及び神奈川局においてジョブクラブ事業を実	3.3	2	82.4
2	株式会社ルート	兵庫局においてジョブクラブ事業を実施。	2.1	1	76.4
3	株式会社システム・サポート	大阪局においてジョブクラブ事業を実施。	1.8	2	50.7
4	特定非営利活動法人社会教育ネット	岐阜局及び愛知局においてジョブクラブ事業を実施。	1.3	4	64.0
5	株式会社ファーストボイス	広島局においてジョブクラブ事業を実施。	1.2	1	97.3
6	三洋産業株式会社	新潟局においてジョブクラブ事業を実施。	1.1	1	98.2
7	株式会社ソフトキャンパス	宮城局においてジョブクラブ事業を実施。	1.1	1	89.0
8	株式会社コミュニケーションズ・アイ	長野局においてジョブクラブ事業を実施。	1	1	86.8
9	有限会社學匠	京都局においてジョブクラブ事業を実施。	1	1	87.6
10	キャリアバンク株式会社	北海道局においてジョブクラブ事業を実施。	1	2	25.7